

【尚友ブックレット23】

# 松本剛吉自伝 『夢の跡』

尚友倶楽部・季武嘉也編集

A 5判ソフトカバー 120頁 定価（本体 2,000円＋税）ISBN978-4-8295-0563-2



■松本剛吉■  
(1862～1929)

丹波国柏原（兵庫県）生まれ。警察畑を進み、同郷の田健治郎の知遇を得て政治家を志す。田の地盤を継ぎ兵庫県で衆議院議員に当選。後に貴族院議員（勅選）。政界の消息通として知られ、克明な日誌は政治史研究の基本史料として高く評価されている。

大正期の政治動向を知る上で欠かせない史料『松本剛吉日誌』を遺した松本剛吉が、なぜあれだけの詳しい情報を得ることができたのか？その疑問に答える鍵となる自伝『夢の跡』（大正14年刊）を復刻。

田健治郎、山県有朋、西園寺公望ら重鎮と通じ、「政界の消息通」として活躍した松本が出生から大正13年満六十二歳の誕生日までを振り返った自伝

秩父事件、加波山事件、大阪事件、保安条例、選挙干渉事件など警察官として取り扱った事件や、自らが渦中の人となった自由党・政友会の内紛など多くの政治事件のエピソードで充たされており、歴史史料としても、読み物としても、また人生訓としても非常に面白い史料



『夢の跡』

編者 社団法人尚友倶楽部

旧貴族院の会派「研究会」所属議員により1928年に設立された公益事業団体。学術研究助成、日本近代史関係資料の調査・研究に取り組んでいる。その成果は、『品川弥二郎関係文書』『山県有朋関係文書』『三島弥太郎関係文書』『阪谷芳郎東京市長日記』『田健治郎日記』など30冊以上の資料集として出版されている。

尚友ブックレット〈既刊〉

## 大正初期 山県有朋談話筆記 続

解説／伊藤 隆 本体 2,000円【尚友ブックレット21】

『大正初期山県有朋談話筆記 政変思出草』未収録の談話筆記4編を翻刻。

## 三島和歌子覚書

解説／内藤一成 本体 1,600円【尚友ブックレット22】

福島県令を務めた三島通庸の妻、和歌子をめぐる諸史料を翻刻。

9月下旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 9月14日（火） です

FAX 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
松本剛吉自伝 『夢の跡』 【尚友ブックレット23】	部	
9月新刊 本体 2,000円		

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
大正初期 山県有朋談話筆記 続 【尚友ブックレット21】 本体 2,000円	部	
三島和歌子覚書 【尚友ブックレット22】 本体 1,600円	部	

芙蓉書房出版

〒113-0033  
東京都文京区本郷3-3-13  
http://www.fuyoshobo.co.jp  
TEL. 03-3813-4466  
FAX. 03-3813-4615